



ドルマバフチェ宮殿
挿絵 土耳古畫觀より



山田寅次郎

オスマン倶楽部

2018

奇跡の建築・美術・文化をめぐって

〈オスマン文化を知りたい〉と思いながら「土耳古畫觀」(山田寅次郎著)を広げると、1890年代の情緒豊かな街並み、モスク、あらゆる行商の人たち、施水場が、目に飛び込んできました。ミマール・スィナーン(ミマールとは、トルコ語で建築家)が建築したモスク、トプカプ宮殿の美術品、そこには宮廷文化があり、人々の文化がありました。

本年度は、建築・美術、芸術・文化を中心にオスマン時代を寅次郎と一緒に旅する気持ちで、みなさまと共に研究を深めたいと思っています。

和多利月子



聖寺ソフィアの外觀

山田寅次郎 やまだとらじろう (1866-1957)

上州沼田藩・家老職の家の次男として誕生。15歳、茶道宗偏流家元の養子になる。東京薬学校（現・東京薬科大学）卒業後、語学を学ぶ。幸田露伴、尾崎紅葉、福地櫻痴など文化人と交流。日本初のタウンページ「東京百事便」を発行。トルコ軍艦エルトゥール号海難事故の義捐金を届けるためオスマン帝国（トルコ）へ。オスマン帝国スルタン（皇帝）アブデュルハミト2世に謁見。オスマン帝国に約10年滞在。トプカプ宮殿内東洋美術の分類、日土貿易を行うかたわら伊東忠太、徳富蘇峰などイスタンブルに訪問する日本人のサポートをした。日露戦時、日本政府の依頼でボスポラス海峡近くから「バルチック艦隊」の動静を見張る。日本に帰国後、製紙会社設立し事業家として活躍後、57歳、茶道宗偏流八世家元襲名。



★ オスマン倶楽部 プログラム 全5回

1 トプカプ宮殿の美術 9月28日(金) 19:00~20:30

トプカプ宮殿はオスマン帝国がイスタンブルに遷都(1453年)して以来ほぼ380年にわたり帝国の政治・文化の中心として栄えた宮殿で、宮廷工房で製作された美術品は帝国の栄華を映し出しています。講演では山田寅次郎が垣間見たオスマン美術に思いを馳せながらトプカプ宮殿の美術を紹介します。

※ 講演会後~21:00「オスマン倶楽部懇親会」を開催、寅次郎饅頭(株式会社虎屋製)とお茶を用意いたします。どうぞお楽しみください。



熊使い雑音中を行くの図

講師: ヤマンラール水野美奈子 やまんらーるみずのみなこ

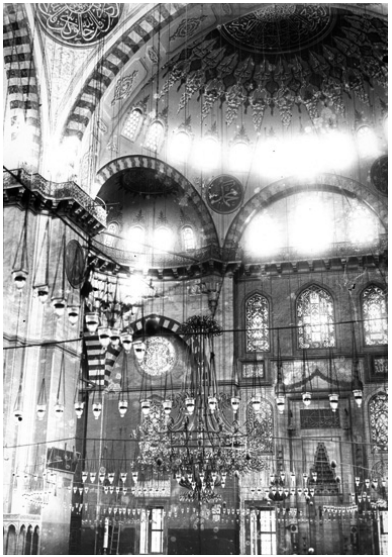
元龍谷大学教授・NPO日本トルコ交流協会代表・国際トルコ美術史学会常任理事 1944年東京生まれ。慶應義塾大学文学研究科修士課程修了、イスタンブル大学にて文学博士号取得

2 オスマン文化について 10月26日(金) 19:00~20:30

オスマン帝国は、トルコ系ムスリムが立ち上げた、前近代イスラム世界で最後のスンナ派のイスラム的世界帝国であり、独自のオスマン文化を生み出した。本講では、オスマン文化の特質とその発展につき、図像資料も用いながら概観します。

講師: 鈴木 董 すずきたかし

東京大学名誉教授、トルコ歴史学協会名誉会員1947年藤沢市生まれ。東京大学法学部卒、東京大学大学院法学政治学研究所博士課程修了、法学博士。1972-75年イスタンブル大学文学部に留学。1983年東京大学東洋文化研究所助教授、1991年同教授、2012年定年退職し東京大学名誉教授となり現在に至る。オスマン帝国史を専門とし、比較史・比較文化に関心をもつ。



建築家、伊東忠太が撮影した乾板写真スレイマニエ・モスク 1904-1905 年

3 オスマン建築と巨匠スィナーン 11月3日(祝・土) 19:00~20:30

トルコ共和国は世界有数の文化遺産を有する国です。なかでもかつての帝都イスタンブルや古都のエディルネとブルサにはオスマン帝国の建築遺産が数多く残されています。講演では 16 世紀に宮廷建築家長スィナーンが完成させたオスマン建築様式を、豊富な実例とともに紹介します。

講師: 川本智史 かわもとさとし

金沢星稜大学教養教育部専任講師 工学博士(東京大学 2013 年) 著書に「オスマン朝宮殿の建築史」ほか

4 東京ジャーマニ・トルコ文化センター見学 11月24日(土) 11:00~

2000 年 6 月に開堂したオスマン・トルコ様式の日本最大のモスクです。【オスマン倶楽部会員】限定 東京都渋谷区大山町 1-19



5 オスマン帝国と水文化 1月18日(金) 2019年

山田寅次郎は『土耳古畫観』の中で、オスマン社会における水の文化にも触れています。食文化における水、水辺の行楽地、水の風流韻事、首都イスタンブルの水道の施工、公共施設としての施水場などオスマン帝国の人々の水との関わりや水に対する思いを紹介します。

講師: ヤマンラール水野美奈子



施水

【オスマン倶楽部会員】 全 5 回参加費：7,000 円 (9/28 懇親会・寅次郎饅頭 株式会社虎屋製 付) サポート会員：3,500 円 / アートパス会員、山田寅次郎研究会会員 (2015,16,17)、イスタンブルツアー参加、庭園倶楽部 2018 会員：5,600 円

【単回参加】 各参加費：2,800 円 / サポート会員 1,400 円 / アートパス会員、山田寅次郎研究会会員 (2015,16,17)、イスタンブルツアー参加、庭園倶楽部 2018：2,240 円

申込方法：【オスマン倶楽部会員】もしくは【参加希望の回】、氏名、連絡先（住所／電話番号／E-mail アドレス又は Fax 番号／会員番号（会員の方のみ））をご記入の上、E-mail: order@watarium.co.jp または Fax:03-3405-7714 へお送りいただくと同時に下記の口座へ参加費をお振込ください。

振込先：三井住友銀行 青山支店（普）1033281（名義）ワタリウム美術館

ご入金いただいた方へ【オスマン倶楽部会員証】（郵送）【単回チケット】（E-mail）にて、開催日 3 日前までにお送りいたします。

●ご入金後のお客様のご都合による返金はできません。 ●携帯電話メールは、ワタリウム美術館からの返信が入らない場合がございます。ご注意ください。

